

分野	専門基礎分野	授業科目名	看護形態機能 I 人間の体のしくみと働き	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	前期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 正常な人体を構成する組織や器官の構造を系統的に理解する ○ 日常生活行動が、どのような体の仕組みによってなされるかを理解する						【評価方法】 筆記試験 レポート提出 授業の学習姿勢
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	細胞のしくみと働き		講義 演習		
2	90	人体を構成する組織		講義 演習		
3	90	身体や臓器を守る仕組み		講義 演習		
4	90	心臓のしくみと働き		講義 演習		
5	90	血液のしくみと働き		講義 演習		
6	90	血管のしくみと働き		講義 演習		
7	90	呼吸器のしくみと働き		講義 演習		
8	90	酸素を取り入れて二酸化炭素を排泄するしくみ		講義 演習		
9	90	消化管のしくみ		講義 演習		
10	90	消化・吸収・排泄のしくみ		講義 演習		
11	90	尿をつくるしくみ		講義 演習		
12	90	身体を支えるしくみ (骨、関節)		講義 演習		
13	90	身体を動かすしくみ (筋の機能)		講義 演習		
14	90	神経のしくみと働き		講義 演習		
15	90	子孫を残すしくみ		講義 演習		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 1 解剖生理学 (医学書院) など 生体のしくみ 標準テキスト 新しい解剖生理 (医学映像教育センター)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	看護形態機能Ⅱ 生命活動のしくみ	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 人が内部環境の恒常性維持していくために必要な役割について学ぶ ○ フィジカルアセスメント等におけるの基盤となる知識を習得する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	内部環境の恒常性(1) －ホメオスタシス・体液の成分－		講義		
2	90	内部環境の恒常性(2) －体液の役割・酸塩基平衡－		講義		
3	90	流通路 血管系(1) －動脈・静脈－		講義		
4	90	流通の原動力 心臓(1) －心臓の形態・構造－		講義・演習		
5	90	流通の原動力 心臓(2) －刺激伝導系・心周期－		講義・演習		
6	90	流通の原動力 心臓(3) －血圧の調整－		講義		
7	90	流通路 血管系(2) －毛細血管・リンパ－		講義		
8	45	神経系調節(1) －神経系調節－		講義・演習		
9	90	神経系調節(2) －中枢神経－		講義		
10	90	神経系調節(3) －末梢神経－		講義		
11	90	液性調節(1) －内分泌器官－		講義		
12	90	液性調節(2) －ホルモンの作用機序－		講義		
13	90	液性調節(3) －ホルモンのはたらき－		講義		
14	90	ストレスと恒常性の維持		講義		
15	90	まとめ		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能1 解剖生理学 (医学書院) 看護形態機能学 (日本看護協会出版会) 生体のしくみ 標準テキスト 新しい解剖生理 (医学映像教育センター)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	看護形態機能Ⅲ 日常生活のしくみ	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	前期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 日常生活行動を形態機能学的に学び、基礎看護学におけるの基盤となる知識を習得する						【評価方法】 筆記テスト 課題 GW 参加度 発表 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	看護形態機能Ⅲの概要、グループ決め		講義		
2	90	学習方法のガイダンス GWについて		講義		
3	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
4	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
5	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
6	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
7	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
8	45	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
9	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
10	90	テーマごとに分かれて資料作成 GW		講義・GW		
11	90	息をする／話す 発表		発表		
12	90	食べる／排泄する 発表		発表		
13	90	お風呂に入る／眠る 発表		発表		
14	90	動く①／動く② 発表		発表		
15	90	生きているとは		講義・GW		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能1 解剖生理学 (医学書院) 看護形態機能学 (日本看護協会出版会) 生体のしくみ 標準テキスト 新しい解剖生理 (医学映像教育センター)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	臨床生化学	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期	1	30	(実務経験なし)
【学習目標】 ○ 生体を構成する物質の構造と性質、これらの物質をどのように利用しているか（物質代謝：異化作用と同化作用）、またその調節のしくみを理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	生化学を学ぶための基礎知識		講義		
2	90	細胞の構造と機能		講義		
3	90	酵素		講義		
4	90	酵素		講義		
5	90	糖質		講義		
6	90	糖質代謝①		講義		
7	90	糖質代謝②		講義		
8	45	脂質		講義		
9	90	脂質代謝		講義		
10	90	たんぱく質		講義		
11	90	たんぱく質、アミノ酸代謝		講義		
12	90	ヘムの合成と分解		講義		
13	90	核酸		講義		
14	90	遺伝情報		講義		
15	90	まとめ		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 ナーシンググラフィナーシンググラフィカ 臨床生化学 (メディカ出版) 生体のしくみ 標準テキスト 新しい解剖生理 (医学映像教育センター)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	病態学Ⅰ 病理学総論	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	前期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 疾病の原因・発生機序がわかり、生体に現れる変化が理解できる						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	病理学で学ぶこと 細胞・組織障害と修復		講義		
2	90	循環障害		講義		
3	90	免疫 移植と再生医療		講義		
4	90	免疫 移植と再生医療		講義		
5	90	代謝障害		講義		
6	90	先天異常と遺伝性疾患		講義		
7	90	腫瘍1		講義		
8	45	腫瘍2		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進1 病理学 (医学書院) 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進2 病態生理学 (医学書院)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	病態学Ⅱ 呼吸・循環機能障害	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期～後期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 呼吸機能障害（気道と肺の疾患）、循環機能障害（心臓・血管系の疾患）の病態、症状、検査、治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ						【評価方法】 筆記試験 等
【呼吸器】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	呼吸器の構造と機能		講義		
2	90	呼吸器の病状と病態		講義		
3	90	検査と治療処置		講義		
4	90	呼吸器学, 疾患の理解, 感染症		講義		
5	90	疾患の理解（呼吸器）		講義		
6	90	呼吸器疾患の理解		講義		
7	90	呼吸器疾患の理解		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2 呼吸器（医学書院）						
【循環器】 担当講師：松島 吉宏（まつしま内科クリニック） 渡邊 剛士（わたなべ内科クリニック）						
8	90	循環器の構造と生理		講義		
9	90	症状と病態生理		講義		
10	90	疾患の理解		講義		
11	90	検査と治療		講義		
12	90	病態と治療		講義		
13	90	疾患の理解（循環器）		講義		
14	90	疾患の理解（循環器）		講義		
15	90	疾患の理解（循環器）		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3 循環器（医学書院）						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	病態学Ⅲ 消化吸収・内分泌代謝障害	単位	時間	担 当 講 師
対象 学年	1年生	開講 時期	後期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 内部環境調節機能障害（内分泌の疾患）の病態、症状、検査、 治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ					【評価方法】 筆記試験 等	
【消化吸収】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	消化器		講義		
2	90	病態学Ⅲ		講義		
3	90	消化器		講義		
4	90	病態学Ⅲ		講義		
5	90	消化器		講義		
6	90	肝臓,胆道の疾患		講義		
7	90	消化器		講義		
8	90	消化器		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学5 消化器 (医学書院)						
【内分泌代謝】 担当講師：喜多 篤志 (喜多内科医院)						
9	90	内分泌 (総論、視床下部、下垂体)		講義		
10	90	内分泌 (甲状腺、副甲状腺、副腎)		講義		
11	90	内分泌 (副腎、性腺、その他)		講義		
12	90	内分泌 (その他) 代謝 (糖尿病)		講義		
13	90	代謝 (糖尿病)		講義		
14	90	代謝 (糖尿病、脂質異常症)		講義		
15	90	代謝 (尿酸代謝、メタボリックシンド ローム)		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝 (医学書院)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	病態学Ⅳ 脳神経・運動器機能障害	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期～後期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 神経機能障害（中枢神経系の疾患）、運動機能障害（骨・関節・筋肉等の疾患）の病態、症状、検査、治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ						【評価方法】 筆記試験 等
【脳神経】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	脳卒中		講義		
2	90	脳腫瘍, 頭部外傷		講義		
3	90	脳神経の症状, 診断等		講義		
4	90	脳神経の診断, 治療		講義		
5	90	脳神経の治療		講義		
6	90	脊髄, 感染, 脳髄疾患		講義		
7	90	脊髄, 感染, 脳髄疾患		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学7 脳・神経 (医学書院)						
【運動器】 担当講師：中村 智治（長崎県島原病院） 稲田 善久（稲田整形外科）						
8	90	整形外科一般		講義		
9	90	整形外科 過去問		講義		
10	90	整形外科 過去問		講義		
11	90	骨と関節の動きの話		講義		
12	90	骨折治療について		講義		
13	90	高齢者の骨折について		講義		
14	90	末梢神経障害		講義		
15	90	人工関節, 関節リウマチ, 松葉杖		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学10 運動器 (医学書院)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	病態学V 腎泌尿器・生殖器	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	後期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 排泄機能障害（泌尿器の疾患）、生殖機能障害（性・生殖器の疾患）の病態、症状、検査、治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ						【評価方法】 筆記試験 等
【腎泌尿器】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	泌尿器科		講義		
2	90	泌尿器科		講義		
3	90	泌尿器科		講義		
4	90	泌尿器科		講義		
5	90	泌尿器科		講義		
6	90	泌尿器科		講義		
7	90	泌尿器科		講義		
8	90	腎		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学8 腎・泌尿器（医学書院）						
【女性生殖器】 担当講師：関本 眞由美（坂本内科医院）						
9	90	婦人科総論		講義		
10	90	婦人科各論 子宮筋腫		講義		
11	90	婦人科各論 子宮がん		講義		
12	90	婦人科各論		講義		
13	90	婦人科各論		講義		
14	90	婦人科各論		講義		
15	90	婦人科各論		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学9 女性生殖器（医学書院）						

分野	専門基礎分野	授業科目名	病態学Ⅵ 血液造血器・膠原病・感覚器機能障害	単位	時間	担当講師
対象学年	2年生	開講時期	前期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 感覚器機能障害（視覚、感覚・平衡覚、嗅覚と味覚、皮膚障害）、病態、症状、検査、治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ 造血器の障害（造血器の疾患）免疫機能障害（膠原病）の検査治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ						【評価方法】 筆記試験 等
【感覚器】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	眼の検査、治療、処置		講義		
2	90	眼の疾患の理解		講義		
3	90	耳鼻咽喉の基礎知識		講義		
4	90	聴覚、平衡覚の障害と看護		講義		
5	90	嗅覚障害、鼻・咽・喉頭疾患と症状		講義		
6	90	皮膚の構造		講義		
7	90	皮膚の検査、疾患		講義		
8	90	歯・口の構造、機能について		講義		
9	90	歯・口腔の疾患の理解について		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学13 眼（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学14 耳鼻咽喉（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学12 皮膚（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学15 歯・口腔（医学書院）						
【血液・造血・膠原病】 担当講師：宮本 真由美・鈴木 知佳（愛野記念病院）						
10	90	血液の基礎知識と検査法		講義		
11	90	腫瘍症状と病態生理、造血器腫瘍治療の基本理念		講義		
12	90	疾患の理解		講義		
13	90	免疫の仕組み、アレルギー		講義		
14	90	膠原病（診断、検査、治療）		講義		
15	90	膠原病の疾患の理解		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学4 血液・造血器（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ成人看護学11 アレルギー・膠原病・感染症（医学書院）						

分野	専門基礎分野	授業科目名	病態学Ⅶ 小児・母性・精神	単位	時間	担当講師
対象学年	2年生	開講時期	前期	1	30	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 小児期に起こりやすい疾患 母性各期の異常、精神の主な疾患 関しての病態、症状、検査、治療を理解し各分野につながる基礎を学ぶ						【評価方法】 筆記試験 等
【小児】 担当講師：内田 信宏（うちだキッズクリニック）						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	小児科学		講義		
2	90	小児科学		講義		
3	90	小児科学		講義		
4	90	小児科学		講義		
5	90	小児科学		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ小児看護学（1）小児看護学概論 小児臨床看護総論 系統看護学講座 専門分野Ⅱ小児看護学（2）小児臨床看護各論（医学書院） こどもの病気の地図帳（講談社）						
【母性】						
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
6	90	妊娠の異常		講義		
7	90	妊娠の異常		講義		
8	90	妊娠の異常		講義		
9	90	異常分娩		講義		
10	90	異常産褥		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ母性看護学1 母性看護学概論（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ母性看護学2 母性看護学各論（医学書院）						
【精神】						
11	90	精神科の疾患と治療		講義		
12	90	精神科の疾患と治療		講義		
13	90	精神科の疾患と治療		講義		
14	90	精神科の疾患と治療		講義		
15	90	精神科の疾患と治療		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ精神看護学1 精神看護の基礎（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ精神看護学2 精神看護の展開（医学書院）						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	治療論	単位	時間	担当講師
対象 学年	2年生	開講 時期	前期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 健康回復のための外科治療と侵襲、治癒課程と治療を理解し 看護の展開に活かす。					【評価方法】 筆記試験 等	
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	治療論①		講義		
2	90	治療論②		講義		
3	90	治療論③		講義		
4	90	治療論④		講義		
5	90	治療論⑤		講義		
6	90	治療論⑥		講義		
7	90	治療論⑦		講義		
8	45	治療論⑧		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野 別館 臨床外科看護総論 (医学書院)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	臨床薬理学	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期～後期	1	30	(実務経験なし)
【学習目標】 ○ 薬物の体内動態、薬理作用、副作用（有害現象）について理解する ○ 薬物の使用目的、薬物療法における看護師の役割を理解する					【評価方法】 筆記試験 等	
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	薬理学総論		講義		
2	90	薬理学総論		講義		
3	90	抗感染症薬		講義		
4	90	抗がん薬		講義		
5	90	免疫治療薬		講義		
6	90	抗アレルギー		講義		
7	90	循環器		講義		
8	90	呼吸器、消化器、生殖器		講義		
9	90	末梢神経		講義		
10	90	中枢神経		講義		
11	90	物質代謝用薬		講義		
12	90	皮膚科用、眼科用薬		講義		
13	90	救急の際に使用する薬		講義		
14	90	消毒・輸液に使用する薬		講義		
15	90	輸血剤処方箋		発表		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進3 薬理学（医学書院）						

分野	専門基礎分野	授業科目名	微生物学 I	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	後期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 感染症の原因となる微生物の種類、特徴を理解する ○ 感染の発生原因、感染予防対策について理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	細菌の性質 微生物と微生物学		講義		
2	90	ウイルスの性質、原虫の性質		講義		
3	90	感染と感染症 生体防御機能		講義		
4	90	生体防御その2 滅菌と消毒		講義		
5	90	感染症の診断, 検査, 治療 理解と対策		講義		
6	90	主な病原微生物		講義		
7	90	病原ウイルスとウイルス感染症		講義		
8	45	まとめ		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進4 微生物学 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学③ 基礎看護学技術 II (医学書院)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	微生物学Ⅱ	単位	時間	担当講師
対象学年	1年生	開講時期	後期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 感染症の原因となる微生物の種類、特徴を理解する ○ 感染の発生原因、感染予防対策について理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	標準予防策		講義		
2	90	標準予防策		講義		
3	90	経路別予防策（接触感染）		講義		
4	90	経路別予防策（飛沫感染）		講義		
5	90	経路別予防策（空気感染、血液感染）		講義		
6	90	職業感染対策		講義		
7	90	演習①		講義		
8	45	演習②		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進4 微生物学（医学書院） 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学3 基礎看護学技術Ⅱ（医学書院）						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	栄養学	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	後期	1	15	(実務経験なし)
【学習目標】 ○ 人間にとっての栄養の意義及び栄養素の種類と働きを理解する ○ 栄養のサポートチームの活動とその意義を、看護師の役割について理解する					【評価方法】 筆記試験 等	
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	看護と栄養		講義		
2	90	食事摂取基準2020		講義		
3	90	食事摂取基準2020		講義		
4	90	栄養ケアマネジメント		講義		
5	90	栄養ケアマネジメント		講義		
6	90	ライフステージと栄養		講義		
7	90	食事形態		講義		
8	45	肥満, やせ 糖尿病交換表		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能3 栄養学 (医学書院) 系統別看護学講座 別巻 栄養食事療法 (医学書院) 食品交換表						

分野	専門基礎分野	授業科目名	保健医療論 I	単位	時間	担当講師
対象学年	2年生	開講時期	後期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 医療の役割と看護の位置づけを把握するために医療・医学の動向、概要を理解する ○ 衛生統計を通して、保健活動の実際を理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	健康とは 公衆衛生について		講義		
2	90	衛生行政について 母子保健について		講義		
3	90	感染症対策		講義		
4	90	食品衛生対策		講義		
5	90	環境保全、生活衛生、健康危機管理、精神保健、難病対策		講義		
6	90	社会保障制度 医療保険体制		講義		
7	90	生命倫理 保健統計		講義		
8	45	医療安全・臨床疫学		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度1 総合医療論 (医学書院) 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度2 公衆衛生 (医学書院) 国民衛生の動向 (厚生統計協会)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	保健医療論Ⅱ	単位	時間	担当講師
対象 学年	3年生	開講 時期	前期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 看護が保健医療福祉の一員であることを理解する ○ 患者の権利について歴史的変遷の中から理解する						【評価方法】 課題レポート 発表意欲・態度 ルーブリック評価
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	看護職員の定数 医療福祉チーム 多職種連携		講義 ペアワーク		
2	90	看護活動が行われている場 看護の概念的定義		講義 グループワーク		
3	90	看護師の定義 ヒポクラテスの誓い		講義 グループワーク		
4	90	医療における看護の役割 患者の権利について		講義 グループワーク		
5	90	課題まとめ		講義 グループワーク		
6	90	課題まとめ		講義 グループワーク		
7	90	課題発表		演習	運営は学生主体	
8	45	課題発表		演習	運営は学生主体	
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学1 看護学概論 (医学書院) 看護者の基本的責務 2021年版 (日本看護協会出版社)						

分野	専門基礎 分野	授業 科目名	生活環境論	単位	時間	担当講師
対象 学年	1年生	開講 時期	前期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 安全で快適な生活を送るために必要な住生活環境に関する生活行動や、生活環境について科学的に理解する ○ 人の健康に大きく関与する食生活について学び、ライフステージ各段階における食の課題について理解する。						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	導入 (科目の位置づけ、授業方法)		講義		
2	90	GW① 快適な生活環境とは		GW		
3	90	GW② 快適な生活環境とは		GW		
4	90	GW③ 快適な生活環境とは		GW		
5	90	GW④ 快適な生活環境とは		GW		
6	90	GW発表・質疑応答		発表		
7	90	GWまとめ (講評)		講義		
8	45	総まとめ (課題提示を含む)		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 生活を創るライフスキル 生活経営論 (健帛社)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	関係法規	単位	時間	担当講師
対象学年	3年生	開講時期	後期	1	15	(実務経験あり)
【学習目標】 ○ 人々の健康を守り、看護職としての職務を正しく遂行するために必要な基礎的知識を習得する ○ 専門職としての法的責任や安全の必要性を理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	法とは何か 健康支援のための法律とその分類		講義・演習		
2	90	看護職に関連する法律		講義・演習		
3	90	医療法		講義		
4	90	健康増進法、地域保健法		講義		
5	90	医療保険に関連する法律 国民健康保険		講義		
6	90	高齢者に関する法律		グループワーク		
7	90	労働に関する法律 環境衛生		講義		
8	45	関係法規振り返り		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度4 看護関係法令 (医学書院) 看護六法 (新日本法規)						

分野	専門基礎分野	授業科目名	社会福祉論	単位	時間	担当講師
対象学年	2年生	開講時期	後期	2	30	(実務経験なし)
【学習目標】 ○ 社会福祉・社会保障の目的と機能及び歴史について理解する 社会環境が変化する中で、国民のニーズを把握した法制度、サービスの活用について理解する						【評価方法】 筆記試験 等
回数	時間(分)	学 習 内 容		方 法	備 考	
1	90	社会保障と社会保険		講義		
2	90	5つの社会保険の特徴		講義		
3	90	公的扶助 老人福祉 社会手当 障害福祉の概要		講義		
4	90	社会扶助とは 日本の主な統計データ		講義		
5	90	超高齢社会とは 年齢の3区分		講義		
6	90	年齢3区分を用いた指数計算		講義		
7	90	日本の世帯構成 高齢者世帯の構成		講義		
8	90	10年間での世帯の変化 女性の労働と出生		講義		
9	90	日本の出生率の変化 女性の労働人口の推移		講義		
10	90	純再生産率 死亡原因と事故の原因		講義		
11	90	地域包括ケア ケアとサポート 民生委員とは		講義		
12	90	社会福祉協議会とは 成年後見制度の概要		講義		
13	90	日常生活自立支援事業と成年後見制度 のちがい		講義		
14	90	医療保険の運営者、負担割合、加入者 数のちがい		講義		
15	90	総まとめ・テスト		講義		
【テキスト・参考書・使用教材】 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度3 社会福祉 (医学書院) 国民衛生の動向 (厚生統計協会) 厚生労働白書 (厚生労働省監修) 看護六法 (新日本法規)						